

放課後等デイサービス評価表(保護者向け)結果 (回収13件/23世帯)

先日はアンケートのご協力ありがとうございました。集計結果をご報告させていただきます。貴重なご意見をありがとうございました。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない 無回答	ご意見	事業所より
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5	8	0	0		・学校休業日の日中活動では、各地域施設を活用しながら活動を行いました。 ・現在室内環境の整備をおこなっているところです。 ・大きな環境の変化による子ども達への影響も踏まえながら、移転も検討しています。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	11	2	0	0		・事業所内外の研修に積極的に取り組んでいます。
	③ 事務所の設備等は、スロープや手すりの設備などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	7	0	1		・室内は段差の解消・手すりの設置をおこなっています。出入り口の狭さや段差が課題です。職員が必ず介助にあたるようにしています。
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	12	1	0	0		
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	12	1	0	0		・次年度も子ども達が楽しく参加できる活動を提案していきます。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	10	1	0		・地域施設を利用した活動は積極的に行なっていますが、交流活動は実施できていません。次年度地域交流活動を計画しています。
保護者への説明等	⑦ 支援内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	0	0	0		
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13	0	0	0		
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	0	0	0		
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	7	0	0		・保護者会を企画しましたが、参加が少なく保護者同士の連携にはなかなかつながりませんでした。次年度も工夫して計画と発信を行います。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	2	0	0		・ご意見をいただいた際には迅速な対応に努めています。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	1	0	0		
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	0	0	0		
非常時等の対応	⑭ 個人情報に十分注意しているか	13	0	0	0		
	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	3	0	0		・法人の各マニュアルをもとに、職員間で研修等を行なっています。今年度は火事・地震の場合を想定した避難訓練をおこないました。次年度に子ども達も一緒に取り組める訓練や研修の計画を継続します。地震や不審者対応も含めた緊急時対策を今後も事業所内で検討し、保護者の皆様への報告や発信にも努めます。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	4	0	0		
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	12	0	0	1		・今後も笑顔で過ごしていただけるよう、より良い支援に努めていきます。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	12	0	0	1		

放課後等デイサービス評価表(事業者向け)結果 (回収 職員9名)

【平成31年2月実施】

先日はアンケートのご協力ありがとうございました。集計結果をご報告させていただきます。貴重なご意見をありがとうございました。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない 無回答	工夫している点	改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		5	4		・活動室の構造化、使い分けに取り組んでいる。	・移転を検討している ・元気に遊んでいる子ども、寝転がっている子どもが同じ部屋でいることがある。もっと広いスペースがあると良い。 ・その日のメンバーで広く感じたり狭く感じたりする ・狭い分工夫するが、1つの場所・物に多くの役割がある
	2	職員の配置数は適切であるか	6	3			・基準以上の配置がある ・急なスタッフの病欠にも対応できる余裕があるのでありがたい	
	3	事務所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	5	3		・手すり設置、トイレ、室内段差解消 ・出入り口等、不十分な箇所については職員複数介助にて対応し、安全に配慮している。	・工夫をしているが、難しい所もある ・玄関前の段差 ・玄関から外(車)に乗るまで手すりつけられないのか？
業務改善	4	業務改善を進めるためのPCDAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	3	5		1		・仕事リストや起案書の作成で業務を共有しているが、振り返りが次年度の課題 ・PDまではそれぞれしているが、CAまでのサイクルが長くあいていると思う
	5	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	2				・1年経つと中身を忘れている
	6	この自己評価表の結果を、事業所の解放やホームページ等で公開しているか	4	3	2			・保護者アンケートはHPで公開しているが、自己評価は公開していない。 ・HPは、各事業所で更新できるようになったのか定かでない。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	3	1		・ボランティアの参加を積極的に受け入れている	・外部評価の記憶がない
	8	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9					・研修はたくさん出してもらっているが、事業所内での伝達がうまくいってないように思う
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	4				・学校や他事業所との連携をさらに深めたい ・利用者に合わせて期間を変えてもいいのでは。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	5	1			・アセスメント用紙の見直しも必要。全体的にとりなおしをおこなっても良いかも ・行動障害に対する支援の共通理解が今後も課題 ・標準化されていない。アセスメント用紙の更新は、住所・年齢くらいにとどまっているのでは
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	3			・土曜日・長期休暇はしている	
	12	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	4	5			・土曜日・長期休暇は新しい活動を取り入れようとしている	・平日は同じような活動になってしまう ・新しい活動に挑戦していくシステム作りが必要

適切な支援の提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	6			<ul style="list-style-type: none"> ・個々の課題までではやりきれていない ・平日の個別支援計画の見直しが次年度の課題 ・決められている子と決められない子がいる 	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	3			<ul style="list-style-type: none"> ・適宜支援しているが、計画作成は半年に1回になっている 	
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	4			<ul style="list-style-type: none"> ・会議などで打ち合わせができない日がある ・準職員との打ち合わせは記録を見てもらうことが主になっている ・リーダー以外の支援者の役割をさらに共有すべき ・ミーティングがある日、ない日がある 	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・翌日に朝礼をしている ・その日のうちに共有する時間がとれにくく、記録を活用している 	<ul style="list-style-type: none"> ・その日にはできていない ・パートは支援前後の話し合いに参加していない。記録してあることのみ確認できる 	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	4			<ul style="list-style-type: none"> ・記録の書き方の共通認識も必要か。読み直すところまでできていない ・記録のポイント、方法について研修の機会を作っていく ・会議録の確認はしているが、日誌の確認はしていない 	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	2	1		<ul style="list-style-type: none"> ・半年単位で各利用者しているが、機関が合っているのかわからない 	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5	4			<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインの内容について定期的な共有も必要 ・組み合わせであるのも、ないものもある 	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	1		<ul style="list-style-type: none"> ・たくさんのスタッフが関わっていた 		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	2			<ul style="list-style-type: none"> ・加算がとれるものの確認は必要かも 	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	5	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・現在利用はない ・今後のニーズとして想定していくべき 	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		4	3	2		<ul style="list-style-type: none"> ・未就学児の情報収集の機会を増やしていく
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	5	2		<ul style="list-style-type: none"> ・遊歩に行く場合は伝えることあるが、他法人利用になった時にはゆうみんとしてはしたことがない ・法人外事業所を利用する場合は、相談支援事業所に判断や対応を任せている ・要求があれば、できること、加算もとれるので対応していいと思う 	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	4			<ul style="list-style-type: none"> ・ハートセンターやこども医療福祉センターの研修等は活用している 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修には行くが、利用者個別対応はしていない
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		3	6			<ul style="list-style-type: none"> ・今後機会をつくってきたい。 ・次年度の重点課題としている
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	4		1	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども部会に可能な限り関わっている ・子ども部会の参加は増えた 	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	2			<ul style="list-style-type: none"> ・している人はしていると思う 	

	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	4	3			<ul style="list-style-type: none"> ・べアトしできる職員がいない ・保護者勉強会等で保護者の意識づけをしていくことが課題 ・支援をおこなえるスタッフは不在
保護者への説明責任等	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	1			・面談時におこなっている	・文書や面談を通じておこなっているが、保護者の理解度や関心度は不明
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	3			・年2回の面談ではできるだけ時間を設けて対応している	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	5	1			<ul style="list-style-type: none"> ・開催はしているが、参加者が少ないため保護者同士の連携というところまではいっていない ・保護者会が単独親の参加にとどまっている
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	1			・必要に応じ法人本部とも連携をとるようにしている	・長く利用してもらっていると、多少の苦情は言いにくくなっていることもあるように思う
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9				・ゆうみんNEWSで活動内容は発信している	・スタッフ研修なども含めて発信してもいいのでは
	35	個人情報に十分注意しているか	5	4				<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が使うPCと職員が使うPCが同じなので見られてもおかしくない ・写真や名前の取り扱いには今後も意識を持って取り組む ・PC内、文書、簡単に閲覧できる。カギやパスワード対策必要
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	4			・携帯電話、メール、連絡帳等可能な手段を提示している	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもへのツールは改善すべきところがあるが追いついていない ・配慮が追いつかない。追いつくための工夫に手がまわらない
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	2	3			<ul style="list-style-type: none"> ・ゆうほまつりはおこなっているが、事業所としてはやっていない。次年度計画したい。 ・ゆうみん独自ではない ・次年度の重点項目としている
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	6	1			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者への周知までは至っていない。職員も理解が必要。 ・周知と活用が課題 ・マニュアルはあるが、すぐに確認できる場所がない。感染症マニュアルを探し出せなかった
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	2				<ul style="list-style-type: none"> ・次年度さらに重点を置く ・急に起こったときに対応できるかわからない
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	1				<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な支援共有に次年度取り組んでいく ・常日頃に意識できるようにすることが大事だと思う
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	3				<ul style="list-style-type: none"> ・次年度記録を取るようになる？ どういう記録が必要になるのか、検討・共通理解が必要 ・支援後の共有が必要 ・どの行為が身体拘束か判断がつかない
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	3	3		・毎年保護者へは確認をとっている	・指示書ではない
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	5				<ul style="list-style-type: none"> ・回覧はしているが共有できる話し合いも必要 ・作成後の共有が課題 ・報告書を読むだけになっている。その後の対応する機会が少ない